

契約理由書

1. 業務件名 R 8 大隅管内道路環境調査業務
2. 履行場所 大隅河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所： 鹿児島県鹿児島市西田 2 丁目 2 8 番 8 号
会社名： R 8 大隅管内道路環境調査業務
千代田コンサルタント・新日本技術コンサルタント設計共同体
電 話： 0 9 9 - 2 5 0 - 5 6 6 7

4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、油津・夏井道路の猛禽類調査および植物移植、牛根境防災の海中音調査および植物移植モニタリング、古江バイパスの蝶類モニタリングなどの大隅河川国道事務所管内の道路事業における環境調査を行う業務である。

2) 業務の内容

建設環境調査	1 式
道路環境調査	1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 2 0 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 3 3 者が入手（ダウンロード）し、6 者から参加表明書が提出され、6 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 5 者を技術提案書の提出者として選定し、5 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「段階的な施工（コンディショニング）が与える猛禽類への影響を把握するための着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「段階的な施工（コンディショニング）が与える猛禽類への影響を把握するための着眼点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

大隅河川国道事務所 工務第二課長

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 8 年 6 月 1 9 日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株） 九州本社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街 7 - 2 1
業 務 の 名 称	R 8 大隅管内道路網計画検討外業務
業 務 場 所	大隅河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	道路網・路線計画調査 一式 整備効果資料作成（古江バイパス） 一式 桜島大規模噴火時の幹線道路への影響検討 一式
履 行 期 間 （自）	令和 8 年 6 月 2 0 日
履 行 期 間 （至）	令和 9 年 3 月 3 1 日
契 約 金 額	2 4 , 9 8 1 , 0 0 0 円（税込み）